



何でも当局の提案待ちでいいのでしょっか

今年度原案が示されることになる「学校の再配置計画」は議会としても特別委員会を立ち上げて研究したらどうか、という意見を出しました。



「当局提案を待つて、それに加う形で議会は動くべきだから、今は委員会を立ち上げる時ではない」と反対されました。そもそも学校の機能って何でしょうか？

他の自治体の成功や失敗から学べることはないのか？ 独自の視点も持たずに市の提案を受けとるだけでいいとは思いません。学校は子どもの学ぶ場であると共に、防災拠点、子育ての中心でもある地域の『太陽』です。文教厚生委員会会の枠にはとてもおさまりません。特別委員会がなければ受けとめる場もないではありませんか。特別委員会設置の案は通っていませんでした。

浜岡原発停止から10年



5/14で浜岡原発が超法規的な形で停止して10年になりました。

国は今ある原発をすべて動かすというエネルギー政策です。福井県知事が再稼働を了承したことで40年越えの老朽原発の美浜原発が再稼働です。

浜岡原発も例外ではありません。御前崎市は再稼働の合意は御前崎市だけでOKという見解です。

もしこれで県知事の合意があったら浜岡も動かせるというのが今の国の方針です。6月の県知事選挙で自民党の前国土交通副大臣・国の政策推進派の方が知事になったらどうなるか...

日本共産党静岡県委員会はリニア工事着工NO、原発再稼働NOの立場から、現知事の川島氏を自主支援することを決定しました。

国策としてごり押しする原発再稼働もリニアも、決して私たちの安心、安全につながらない、時代錯誤の政策だと思います。

イロイロな工事が助成対象工事です

<p><b>1.省エネルギー化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外壁、床、屋根、天井、窓ガラスの断熱化</li> <li>高効率給湯器（エコキュート等）の設置 など</li> </ul>	<p><b>2.UD化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>床の段差解消工事</li> <li>引き戸への取替工事</li> <li>トイレ、浴室、廊下、玄関等へ手すり設置</li> <li>洋式便器への交換 など</li> </ul>
<p><b>3.住宅の長寿命化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>屋根の葺き替え工事</li> <li>外壁の塗り替え工事</li> <li>床、壁の張り替え工事</li> <li>間取り変え（増・減築）</li> <li>畳の張り替え など</li> </ul>	<p><b>4.防災対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家具転倒防止金具の設置</li> <li>耐震補強工事 など</li> </ul> <p>※1~4.いずれの工事も他の掛川市補助事業等との併用はできません。</p>

市内の中小建築関連業者に発注して年内に工事を終えるリフォームに使えます。業者さんが申請を手伝ってくれます。

**住宅リフォーム助成制度**  
(対象工事費用の10% 最大100万円のパートナースUPPORT)【減額調整有】  
6/2~6/8のたった6日間のみの受付(商工会議所・みなみ商工会・大須賀支所)

お忘れずに！今年も申請の時期が来ました

地域経済支援として、協定を結んでいる商工会議所とみなみ商工会の事業として行なう事業



地域経済支援として、協定を結んでいる商工会議所とみなみ商工会の事業として行なう事業  
でお買い物券は会員さんの店しか使えないという仕組みにはなっています。が、リフォーム業者は市内の中小業者であれば対象です。昨年は申請終了後に知って残念だったという声を頂きました。また総額1500万円という枠があるため、申請が多数だと10%・10万円補助が減額調整される場合もあります。

一般質問で2度にわたり、1500万円の増額を求めましたが、残念ながら現状のままです。



わざと摘まずに花を楽しんでいる春菊